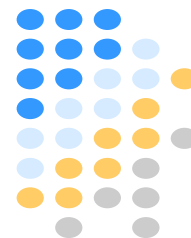


とっとり・グローバルウォッチ

とっとり貿易支援センター情報誌



2007年2月28日

VOL. 4

海外チャレンジ企業

おからこんにやくで海外市場へ猪突猛進！～(株)STCシステム・ジャパン～

近年、世界中でヘルシー且つ安全な食材が求められる傾向にあり、それに伴って健康食品市場は熱くなっている。米子市に本社を構える(株)STCシステム・ジャパンは、日本国内はもとより海外の市場に向けて、新たな挑戦を始めている。同社の海外展開について、秋田導秀社長と、宮永秀夫東京事務所長兼海外事業部長にお話を伺った。

ユニークな食材「リカロ」

健康食材「おからこんにやく」を耳にしたことのある方は多いのではないだろうか。昔から日本人に馴染み深い食材であるこんにやくとおからをミックスして作られた、肉のような食感の製品だ。STCシステム・ジャパンでは、「リカロ」というブランド名で製造販売をしており、県内のスーパー等でも簡単に手に入る。この「リカロ」、カロリーが鶏もも肉の10分の1、食物繊維はレタスの4倍と、カロリー過多になりがちな現代人にとって非常に優れた食品だ。

で、おからこんにやくの製造委託に着手している。このような海外展開に先立って、同社では国際特許を出願し、海外進出において最大のリスクである“模倣”に対処している。

充実したHPでインパクトを与える

秋田社長は、「当社のホームページは他社のどこよりも充実している」と、熱く語る。なるほど、STCシステム・ジャパンのホームページは内容が豊富で、見ている者を飽きさせない。しかも同社は、過去に何度も雑誌やテレビ番組で取り上げられている。マスコミに対するPRに重点を置くことにより、消費者に対して戦略的且つ確実に「おからこんにやく」の認知度を高めてきたのだ。

付加価値は「体に対するやさしさ」

このような食品素材に求められる条件は、大量 安定品質 簡便の3つであると秋田社長は言う。これらの条件に加えて、整腸作用やデトックス効果のような体に対するやさしさが付加価値となり、食に対する安心・安全を求める人々に受け入れられる。STCシステム・ジャパンの優れた食品技術は、国を超えた戦略展開で、新たな可能性を見出そうとしている。



写真左：リカロ板 右：リカロウィンナー（ライト）



写真上：秋田導秀社長

米子からアメリカ、そして中国へ

同社は昨年9月、米国ネバダ州にホールディング会社を設立、同ホールディング会社が輸出入や販売戦略を策定するためハワイに設立した「STCシステムハワイ」で、おからこんにやくの製造・販売をしつつある。更に現在、中国・青島

【企業情報】

株式会社STCシステム・ジャパン
米子市両三柳255 - 8
電話：0859 - 34 - 6963
HP：http://okara-konnyaku.com/
写真：(株)STCシステム・ジャパン提供

目次

海外チャレンジ企業 (株)STCシステム・ジャパン	P 1
境港2006年取扱貨物 数量（速報値）発表	P 2
世界の港湾 ～塩田港～	P 3
鳥取県産品の台湾市場 への売込みについて	P 4
【報告】台湾食品市場 開拓セミナー開催	P 4
フード台北2007 について	P 5
編集後記	P 5

世界の祝日～3月～

日本	21日（水）春分の日
韓国	1日（木）三一節
タイ	5日（月）万仏節振替休日
マレーシア	31日（土）Eid Mubarak 誕生日
インドネシア	19日（月）ガ暦新年 31日（土）Eid Mubarak 聖誕祭

出所：ジェットロ通商弘報
「世界の祝祭日2007年」から

境港からのお知らせ

境港2006年取扱貨物数量（速報値）発表

輸出入数量は境港過去最高

境港全体の取扱貨物量（コンテナ貨物重量含む）は4,557,820トとなり、2004年以來の450万ト超となった。そのうち輸出入数量は、パルプの輸出（境港初）、木材チップ・原木等の輸入の大幅増が牽引して、境港では過去最高となっている。（別表1参照）

航路利用の裾野拡大

コンテナ貨物本数（20フィートコンテナ換算）は、航路（日中・日韓）全体で14,891TEUとなり、2年連続確保していた1万5千TEUにはあと一歩届かなかったが、取扱上位20品目合計が4.4%減（2005年比）と大きく減少している反面、その他の下位品目合計は8.3%（同）増加しており、航路利用の裾野は拡大している。（別表2参照）

【韓国航路】

輸出入とも増加し3年連続して前年増を記録するとともに航路開設以来過去最高を記録した。航路1位品目の紙製品の輸出は減少したも

の、農機具や冷凍魚の輸出、家具等の輸入増加が韓国航路の取扱数増加の要因となっている。

【中国航路】

古紙、健康器具、パルプ等の輸出が増加したことにより、同航路の輸出数量が航路開設以来過去最高を記録した一方、輸入で航路1位品目の健康器具が減少した結果、トータルで前年割れとなった。

海外貿易拠点としての境港

コンテナ貨物数量が2年連続の前年割れとなる等の状況はあるが、境港全体を見ると、輸出量が初めて10万トン台を記録したことや、過去最高を記録した輸出入合計が移出入合計を上回る等、海外貿易の拠点としての境港の重要性が高まってきている。

境港後背圏の企業の皆様に、海外貿易の地元拠点としてご利用いただくことで、境港もより発展し、皆様の企業活動へ少しながらも貢献していけるのではないかと考えているので、今後も境港の積極的なご利用についてご協力をお願いいたします。

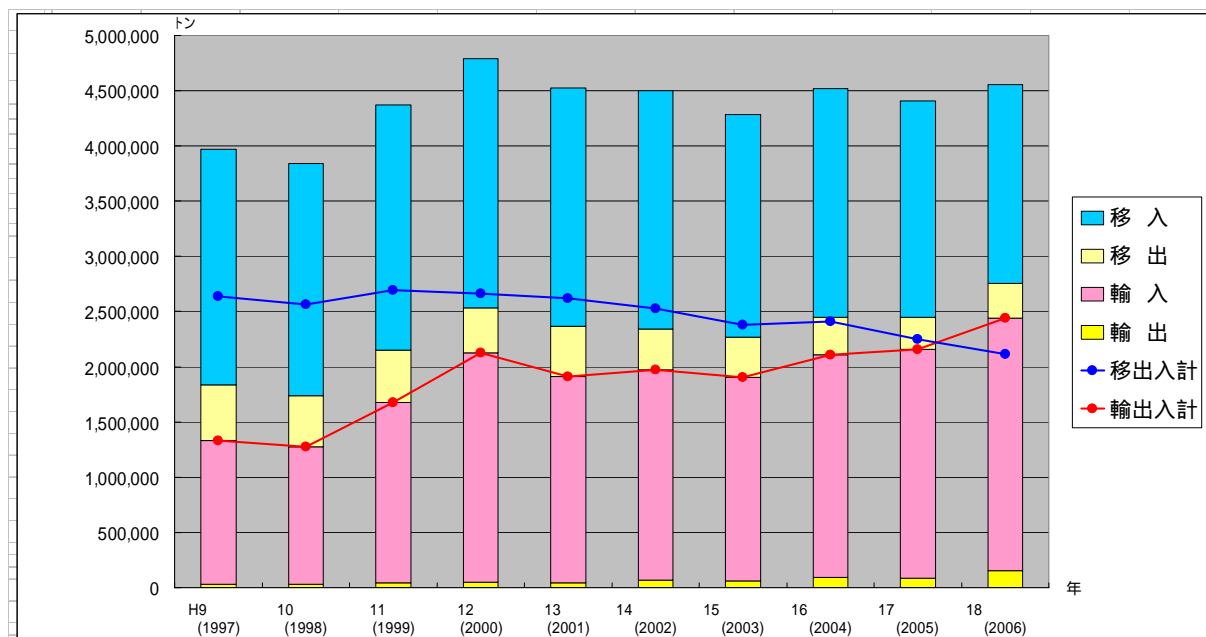
別表1
全体貨物量
（コンテナ貨物重量含む）

区分	輸出	輸入	計	移出	移入	計	合計
取扱量(千t)	154	2,288	2,442	312	1,803	2,115	4,557
前年比(%)	180.3	110.4	113.2	107.1	92.1	94.1	103.4

別表2
コンテナ貨物本数
（20フィートコンテナ換算）

区分	韓国航路			中国航路			航路全体		
	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	合計
取扱量(TEU)	4,523	4,215	8,738	743	5,410	6,153	5,266	9,625	14,891
前年比(%)	103.4	103.6	103.5	156.8	86.2	91.1	108.6	93.0	98.0

取扱貨物量（全体）の推移



塩田港

今回は、2006年コンテナ取扱量ランキング第4位の中国・深センにおけるメインポート「塩田港」に注目してみたい。

中国港湾大躍進

昨年、中国国内のコンテナ港は、貨物の積出港として圧倒的な強さを見せつけた。世界第4位の取扱量を誇り、06年の取扱実績が1,847万TEUと対前年比14%増加している深セン港は、塩田・赤湾・蛇口の3港湾を抱えており、中でも「塩田港」は深セン全体の約半分を占める取扱量を誇っている(05年実績)。

深センは中国最大の輸出都市

深セン市の輸出入金額は、05年実績で1,828.6億ドル(日本円で約22兆円)であり、深セン市は13年連続して中国最大の輸出都市となっている。また、外国からの資本投資が603億ドル(日本円で7兆円あまり)と世界第1位である。



塩田港の優秀な処理能力

塩田国際コンテナターミナルは、香港を本拠地とするハチソン・ポート・ホールディングス社と地元企業とが合弁で1994年7月に運営開始。面積が208ヘク

タール、9のバースとガントリークレーン41基を備える巨大コンテナターミナルだ。そのガントリークレーンは、1時間当たり35本のコンテナ処理能力を誇り、過去にはガントリークレーン10基で1時間に545本のコンテナを取り扱ったこともある。

貨物検査、通関のスピードアップ

コンテナは、X線検査により、なんと3分で貨物検査が完了する。03年10月には、顧客がインターネットを通じてアクセスすることにより、コンテナの動きを随時追跡するシステムが導入され、また、通関は事前申告によりスピードアップが図られている。更にはエンドユーザー用に、10万平方メートルの空コンテナデポが整備され、5千平方メートルの輸出保税倉庫がある。



塩田港は05年実績で14,221億ドル(日本円で170兆円)と世界第4位の貿易額であり、04年に比較して23%あまり伸びており、05 - 06年にはワールドベストコンテナターミナル賞を受賞した。この飛躍的成長を続ける塩田港から、今後も目が離せない。

写真：塩田港コンテナターミナルの様子

鳥取県輸出企業
ダイレクトリーの作成
協力についてお願い

ジェットロ鳥取と当財団は、県内企業の輸出促進を図るため、企業概要及び商品・サービスを取りまとめた「鳥取県輸出企業ダイレクトリー」を作成し、海外のバイヤーにPRすることになりました。掲載希望の方は、下記メールアドレスに「輸出企業ダイレクトリー希望」と記入して送信して下さい。

E-mail :

kaigai@toriton.or.jp

内容：輸出や海外取引を希望される企業概要及び商品・サービスの情報を日本語で提出。当方で英語に翻訳し、当財団HPに掲載。

費用：無料。写真やデータの無償提供をお願いします。

詳細はこちら：

<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20070123161906>

お問い合わせ：

海外支援部

(担当：山本、早川)

TEL：0857 - 52 - 6734

中国本土港湾の2006年貨物取扱実績

	港湾	貨物取扱実績	前年比伸び率(%)
1	上海港	2,171万箱	20.1
2	深セン港	1,846万8,900箱	14.0
3	青島港	770万2,000箱	22.1
4	寧波・舟山港	706万8,000箱	35.7
5	広州港	660万箱	41.0
6	天津港	595万箱	23.9
7	アモイ港	401万8,700箱	20.2
8	大連港	321万2,000箱	21.2

出所：「時事速報」jijiweb.jiji.com/asia_info.html

台湾市場展開をする前に

【連載】鳥取県産品の台湾市場への売込みについて

今回は、地域の特産品を販売検討する際の留意点についてお話をしたい。

価格によるターゲットの違い

まず、他地域との差別化の出来る商品の選定をする事が先決であり、次工程において、商品群ごとに販売方法とターゲットにする階層を絞り込む必要がある。

高価格品：日系等の百貨店及び高級スーパーに置き富裕層を対象にする。

低価格品：量販店、コンビニ、一般スーパーで一般階層を対象にする。

チャンスは旧正月と中秋節

時期的に、贈答品として高額商品が良く売れる時が年に2回ある。旧正月と、中秋節（9月）の時期で、1500台

湾元（1台湾元＝約3.50円）程度の食品類の需要が多い様だ。食品については、健康志向の傾向が特に強く、鳥取県特産の「砂丘ラッキョウ」は“血液サラサラ効果”を、「砂丘長芋」はネバネバ感が苦手な人には“あっさり味”が特長の機能性差別化商品として期待できる。また、台湾には有機にこだわる消費者は意外と多い。

台湾から世界の市場へ

台湾は、一年の内の半年が夏季高温の為、賞味期限にも敏感である。台湾の消費者は、目も舌も肥えており、台湾で認知されると、東南アジア、米国など華人の多い他の市場にもビジネスが展開する可能性がある点も留意する必要がある。 <次号へ続く>

台湾貿易統計 輸入（国・地域別）（単位：100万ドル）

	2003年	2004年	2005年	伸び率(%)
日本	32635.4	43627.1	45942.5	5.3
中国大陸	10960.5	16678.7	19928.3	19.5
香港	1725.2	2093.9	1886.7	9.9
韓国	8687.9	11626.2	13203.6	13.6
米国	16820.1	21632.7	20988.0	3.0

出所：ジェトロ

【ジェトロ貿易相談デスク 黒住】

台湾食品市場開拓セミナー開催報告

2月19日、ホテルセントパレス倉吉にて、ジェトロ貿易相談デスク・ジェトロ鳥取・（財）鳥取県産業振興機構が主催で「台湾食品市場開拓セミナー」を開催し、県内企業の36名に参加いただいた。

商品のブランド化を図ることが大切

台湾市場に精通した講師2名が、それぞれ「なぜ台湾市場か？～台湾人の消費パターン、他の華人経済圏への拡大、留意点等～」、「地域ブランド構築泣き笑い～ジェトロ山形の台湾市場開拓事例～」と題して講演した。内容は、台湾側から見た台湾消費者の傾向、台湾市場で受け入れられる日本製品、各自治体の売込みなどについて、また、ジェトロ山形がどのようにして台湾市場へ売り込んだかなどを成功事例や失敗談を交えながら説明し、台湾

市場開拓に興味を持つ県内企業に「試食試飲にも工夫が必要、商品にストーリー性を持たせブランド化を図ることが大切」と説いた。

セミナー後のアンケートでは、「実体験に基づく話が聞けてためになった」、「もっと聞きたかった」など、多くの参加者から高い評価を得た。



講演するジェトロ海外調査部 伊藤氏

【（財）鳥取県産業振興機構海外支援部 早川】

ジェトロ鳥取からお知らせ

ジェトロ貿易実務 オンライン講座 受講者募集のお知らせ

県内企業・団体の方を対象に「貿易実務オンライン講座」受講者を募集します。本講座はeラーニングですので、いつでもどこでも貿易実務を自分のペースで学習できます。一般価格31,500円（税込）のところ、鳥取県の補助により、修了者の実質的な受講料は10,500円（税込）となります。

今回の開講期間

基礎編2007年4月16日～7月1日

応用編2007年4月16日～7月1日

定員：12名

申込締切：2007年3月16日

詳細、申込はこちらから：

<http://www.jetro.go.jp/totori>

お問い合わせ：ジェトロ鳥取
（担当：志牟田）

TEL 0857-52-4335

境港貿易振興会からお知らせ

「境港利用促進懇談会 in米子」 参加者募集のお知らせ

境港貿易振興会では、境港に就航している国際定期コンテナ航路を知っていただき、境港を利用した海外展開への足がかりとしていただくため、本懇談会を開催いたします。当日飛び入り参加も歓迎いたします。

日時：2007年3月5日13：30～

場所：ホテルサンルート米子

内容：貿易関連セミナー
船社PR

神戸税関境港支署から
最新情報の提供

意見・名刺交換懇談会

詳細、申込はこちらから：

<http://www.sakaiminato-faz.co.jp/photolib/P00220.pdf>

お問い合わせ：境港貿易振興会
（担当：坂本、山本）

TEL 0859 - 47 - 3906

フード台北2007について

2007年6月21日(木)～24日(日)に台湾・台北市で「フード台北2007」が開催されます。

本展示会は、台北市で毎年開催される国際食品見本市(今年で17回目)で、近隣諸国からも多くのバイヤーが来場します。東アジアへの食品輸出を考える企業の皆様にとって、マーケティング、販路拡大に非常に有益であると考えられます。(財)鳥取県産業振興機構では、本展示会に「(財)鳥取県産業振興機構ブース」を出展する計画をしております。



フード台北2007概要
会期：2007年6月21日～24日
会場：台北ワールド・トレード・センター
日本ブース数：70小間

本展示会へ出展される鳥取県内中小企業を募集します。**当財団の出展については、鳥取県議会による19年度予算の承認を条件とします。**

申込・詳細はこちらから
<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20070222140156>

お問合せ
(財)鳥取県産業振興機構海外支援部
担当：早川
TEL：0857-52-6735
FAX：0857-52-6782
Email：kaigai@toriton.or.jp

写真：昨年フード台北2006出展の様子

編集後記

筆者は縁あって、ここ数年は毎年韓国を訪れています。距離的には近い国ですが、その文化・伝統は日本と異なるところが多く、訪れるたびに新発見があります。今回は、そんな韓国の文化を2つご紹介します。

韓国では、西暦と旧暦の両方を用います。普段は私達と同じ西暦のカレンダーですが、伝統的な行事や誕生日は陰暦です。書類に誕生日を記入する際も、陽暦か陰暦かを明記するのだそうです。

儒教思想の影響を受ける韓国では、年長者を大変敬います。両親に対しても敬語を使い、目上の人の前では(親や親戚であっても)タバコを吸うことはありません。また、女性の喫煙も好まれないため、若い女の子達はトイレで吸うことがマナーだそうです。

ここ数年の韓流ブームで、多くの日本人が気軽に韓国を訪れるようになりましたが、映画やドラマ以外の韓国に目を向けてみると、一味違った韓国が見えてきます。【那】

『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしております。メールでお気軽にお寄せください。また、受信希望の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ：(財)鳥取県産業振興機構海外支援部(担当：早川)

E-mail：kaigai@toriton.or.jp : 0857-52-6735

<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?sub=1&cate=9&ind=1>

貿易相談事例

Q&A

Q. 輸入品で返品または廃棄がやむを得ない場合、輸入時に支払った関税は戻りますか？

A. 一定の条件のもとに、輸入の際に支払った関税と消費税の払い戻しが受けられます。品質や数量等が契約内容と異なる場合や、輸入後、法令によって国内での販売や使用が禁止されるに至った場合は、返品または廃棄がやむを得ないと認められます。しかし、商品が売れ残った等の理由による返品は関税の払い戻しの対象にはなりません。更に、条件として、当該貨物はその輸入の許可の日から原則6ヶ月以内に保税地域に搬入されたものであること、また、輸入時の性質や形状に変更が加えられていないことが必要です。

手続きに必要な書類等、詳細については、お近くの税関にお問合せください。

【回答者：ジェットロ
貿易相談デスク 黒住】

とっとり貿易支援センター 貿易に関する相談はこちらの窓口へ

【東部窓口】

(財)鳥取県産業振興機構海外支援部
0857-52-6738
ジェットロ鳥取貿易情報センター
0857-52-4335

【西部窓口】

(株)さかいみなと貿易センター
0859-47-3900
境港貿易振興会
0859-47-3905

【その他関係機関】

境港管理組合港湾管理委員会事務局
0859-42-3705
ジェットロ貿易相談デスク
0859-45-2203
鳥取県商工労働部産業開発課
0857-26-7245・7566